

## 令和元年度事業報告書

公益社団法人かごしま犯罪被害者支援センター

1 相談事業（別紙「令和元年度活動状況総計（平成31年4月～令和2年3月末）」のとおり）

(1) 相談受理状況：総計 1,009 件（前年度比+29 件） ※活動延人員 1,377 名

ア 相談区分

区分	電 話	面 接	その他 (メール等)	総計
件数 (フラワー)	760 (312)	173 (52)	76 (17)	1,009 (381)

イ 相談内容

区分	殺人等	強盗	性被害	暴行 傷害	その他 の犯罪	交通 事故	財産 被害	DV	ストーカー	虐待	その他	総計
件数 (フラワー)	271	0	399 (360)	126	29	57	13	30 (8)	7	0	77 (13)	1,009 (381)

(2) 直接支援活動状況：総計 201 件（前年度比+29 件） ※活動延人員 463 名

種 別	件数	支 援 の 詳 細
裁判関連支援	89	傍聴付添い、被害者参加在廷付添い、証人・意見陳述の付添い、代理傍聴、送迎、意見陳述書作成補助、報道関連支援、関係者等との連絡・調整等
法律相談付添い	24	法律相談の付添い、弁護士との打合せの付添い等
検察関連支援	25	事情聴取の付添い、検察官との打合せの付添い、関係者等との連絡・調整等
警察関連支援	4	被害届出の付添い、遺品（証拠品）還付の付添い、捜査中の家族の世話、警察官との連絡・調整等
病院付添い	5	病院への付添い
生活支援	16	買い物付添い、アメニティ支援等
自宅等訪問	14	自宅訪問、その他公共機関等訪問
行政等付添い	2	行政窓口付添い、その他の窓口付添い
物品供与・貸与	8	防犯ブザー・スプレー・センター所有の物品の供貸与
カウンセリング付添い	1	カウンセリングの付添い
その他	13	支援金等の支給、その他の送迎、その他の役務の提供等
合 計	201	

(3) 専門家相談

- ・法律相談 25 件（前年度比+ 6 件）
- ・心理カウンセリング 15 件（前年度比± 0 件）

(4) 供花等 5 件（前年度比+ 1 件）

(5) 警察情報提供 19 件（前年度比- 7 件）

	罪 種	主 な 支 援 内 容
1	強制わいせつ 致傷	電話・面接相談, 自宅訪問, 裁判に関する情報提供, 警察・ 検察・カウンセラー等との連絡調整, 裁判付添い等
2	強制わいせつ	電話相談, 警察・検察との連絡調整, 裁判付添い, 代理傍 聴等
3	放火殺人	電話・面接相談, 自宅訪問, 供花, 法律相談調整, カウン セリング, 病院付添い, 警察・関係機関・弁護士等との連 絡調整等
4	強制性交等	電話・面接相談, 法律相談付添い, 警察・弁護士等との連 絡調整
5	殺人未遂	電話・面接相談, 自宅訪問, 警察・他センター・医療関係 とのケースカンファレンス, 関係機関との連絡調整等
6	住居侵入・ 器物損壊	電話・面接相談, 法律相談付添い, カウンセリング, 警察・ 弁護士との連絡調整
7	殺人	電話相談, 警察との連絡調整, 弁護士への橋渡し
8	殺人	電話相談
9	危険運転致死	電話相談, 警察・他センターとの連絡調整等
10	強制わいせつ	電話相談, 警察・検察との連絡調整, 代理傍聴等
11	強制性交等	電話・面接相談, 法律相談付添い, 警察・弁護士との連絡 調整, 裁判付添い等
12	強制わいせつ	電話相談, 警察・検察との連絡調整, 裁判付添い等
13	過失運転致死	電話・面接相談, 法律相談付添い, 警察・他センターとの 連絡調整等
14	強制わいせつ	電話相談, 警察との連絡調整等
15	強制性交等	電話・面接相談, 法律相談付添い, 自宅訪問, 警察・弁護 士との連絡調整, 検察庁付添い（被害者参加記録閲覧）, カウンセリング, 弁護士との打合せ付添い, 意見陳述書 作成補助等 ※裁判支援予定
16	強姦	電話相談, 警察・検察との連絡調整, 代理傍聴等
17	強制性交等他	電話相談, 警察・他センターとの連絡調整等

18	殺人	電話・面接相談, 自宅訪問, 法律相談付添い, 警察・弁護士との連絡調整等 ※裁判支援予定
19	殺人	電話・面接相談, 自宅訪問, 法律相談付添い, 警察・弁護士との連絡調整等 ※裁判支援予定

## 2 関係機関・団体等との連携による被害者支援

### (1) 警察等との連携及び情報提供

#### ア 警察署被害者支援ネットワーク講話

- ・ 9月2日 さつま警察署
- ・ 11月29日 指宿警察署
- ・ 12月9日 志布志警察署
- ・ 1月20日 鹿屋警察署
- ・ 1月21日 南九州警察署
- ・ 1月22日 屋久島警察署
- ・ 1月23日 種子島警察署
- ・ 1月28日 曾於警察署
- ・ 2月3日 始良警察署
- ・ 2月5日 鹿児島西警察署
- ・ 2月6日 霧島警察署
- ・ 2月7日 鹿児島中央警察署
- ・ 2月13日 南さつま警察署
- ・ 2月19日 鹿児島南警察署

#### イ 警察学校専科講師

10月2日 被害者支援専科

### (2) 各種会合への参加

#### ア 事務局長等会議

- ・ 4月18日 全国新任事務局長会議（東京）
- ・ 4月19日 全国事務局長会議（東京）
- ・ 6月29日 九州ブロック事務局長会議（沖縄）

#### イ 8者会議（県・警察・検察・保護観察所・法テラス・女性相談センター・県弁護士会・センター）

- ・ 4月17日（県警）
- ・ 9月20日（県弁護士会）
- ・ 12月18日（センター）

#### ウ その他

- ・ 7月20日 鹿児島心理臨床研究会：フラワー連携の呼びかけ（交流センター）
- ・ 7月23日 鹿児島県犯罪被害者等支援連絡協議会（交流センター）

- ・ 7月 24日 被害者支援研修会（交流センター）
- ・ 9月 4日 くらし安全安心県民大会（県庁）
- ・ 9月 13日 日本財団助成事業説明会（福岡）
- ・ 9月 20日 ワンストップネットワークに関する意見交換会（交流センター）
- ・ 9月 25日 条例研修会（交流センター）
- ・ 10月 23日 県公安委員会委員との意見交換（交流センター）

(3) 関係機関等への講師派遣

- ・ 5月 18日 鹿児島心理臨床研究会（県民交流センター）
- ・ 8月 27日 県弁護士会司法修習生研修（県弁護士会）
- ・ 9月 11日 国際ソロプチミスト県下クラブ集会（城山ホテル鹿児島）
- ・ 1月 23日 犯罪被害者等支援庁内連絡会議（県庁）
- ・ 2月 16日 九州臨床心理学会（交流センター）

(4) フラワー医療費等公費負担の実施

- ・ 医療費 2件
- ・ カウンセリング 5件
- ・ 法律相談 10件

3 被害者等の実態等に関する調査及び研究事業

- ・ 全国犯罪被害者支援フォーラムへの参加
- ・ 被害者支援関係書籍購入

4 相談員・ボランティア支援活動員の養成及び研修事業

(1) 全国研修

- ・ 10月 18日 全国被害者支援フォーラム 2019（東京）
- ・ 10月 19～20日 全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会（東京）
- ・ 2月 20～21日 内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修（長崎）

(2) 九州ブロック研修（2回）

- ・ 6月 29～30日 質の向上研修上半期九州ブロック（沖縄）
- ・ 2月 1～2日 質の向上研修下半期九州ブロック（沖縄）

(3) ボランティア支援活動員継続研修（7回）

回	日時	内容	講師等
1	5月 29日	(1)被害者支援の歩みと民間ボランティアについて	事務局相談員
	13:30～14:20 14:30～16:00	(2)法テラスの業務について	法テラス鹿児島
2	7月 10日 13:30～15:30	性暴力被害相談の基本～電話相談を中心に (ロールプレイ)	高橋久代氏 (全国被害者支援ネットワーク認定コーディネーター)

3	7月23日 9:30～12:00	神奈川県における被害者支援について (県犯罪被害者等支援連絡協議会特別講演 会聴講)	齋藤警視 (神奈川県警察本部被害者支援室長)
4	8月29日 13:30～15:00 15:10～15:50	(1)事例検討～弁護士との連携による支援 (被害者参加) (2)ブロック研修会参加報告	本多弘毅弁護士 ボランティア支援活動員
5	9月26日 13:30～14:15 14:30～15:50	(1)ワンストップ支援センター及びフラワー 相談拠点開設の背景・経緯について (2)フラワーの支援について	フラワーコーディネーター
6	10月5日 13:30～15:00 15:15～16:30	(1)性犯罪被害者の心の傷と心理支援のあり 方 (2)性的な被害に遭われた方へ支援する側の ありよう	久留一郎教授 (センター理事長・臨床心理士) 餅原尚子教授 (センター理事・臨床心理士)
7	12月13日 14:00～15:40 15:50～16:30	(1)全国研修報告会 (2)グループワーク (コラージュ)	事務局長、事務局員等 フラワーコーディネーター

(4) ボランティア支援活動員養成講座 (3回)

回	日時	内 容	講 師 等
1	2月28日 9:45～16:30	(1)警察による犯罪被害者支援 (2)相談等の実務研修 (3)性犯罪被害者の現状と支援 (4)ストーカー・DVの現状と支援 (5)交通事故被害者の現状と支援	県警被害者支援室長 事務局 県警捜査第一課 県警生活安全企画課 県警交通指導課
2	3月4日 13:10～16:15	(1)犯罪被害に遭うこと (2)男女共同参画推進課の相談現状と支援 (3)裁判所見学・裁判手続きの知識等	県警 (臨床心理士) 県男女共同参画推進課 鹿児島地方裁判所
3	3月12日 13:30～16:30	(1)センターの活動等 (2)犯罪被害者の心の傷 (トラウマ) と支援 のあり方 (3)傾聴について～対人援助, カウンセリン グの実務	事務局 久留一郎理事長 (臨床心 理士) 餅原尚子理事 (臨床心理 士)

(5) その他

- ・ 5月24日 鹿児島市男女共同参画センターDV被害者支援啓発講座 (サンエール)
- ・ 5月31日 同上
- ・ 6月7日 同上

- ・ 6月7日 鹿児島県男女共同参画センター令和元年度相談業務研修会（交流センター）
- ・ 6月14日 鹿児島市男女共同参画センターDV被害者支援啓発講座（サンエール）
- ・ 10月5日 SEE主催対話型ワークショップ（鹿児島市医師会）
- ・ 11月30日 もっと知りたい わたしのカラダ in かがしま（宝山ホール）

## 5 広報・啓発事業

### (1) キャンペーン等の実施（8回）

- ・ 10月3日 「犯罪被害者支援の日」街頭キャンペーン（天文館本通り）
- ・ 10月13日 鹿児島県警主催ふれあいコンサート（宝山ホール）
- ・ 11月1～30日 フラワーポスターの鹿児島市電車内広告掲載（鹿児島市）
- ・ 11月9日 フラワー街頭キャンペーン（中町ベルク）
- ・ 11月25日 犯罪被害者週間オープニングキャンペーン（鹿児島中央駅）
- ・ 11/25～12/1 犯罪被害者週間特別相談業務
- ・ 11月28日 犯罪被害者支援フォーラム2019（県民交流センター）
- ・ 12月14日 そうしん鹿児島杉の子会による街頭募金キャンペーン（天文館）

### (2) 命の大切さを学ぶ教室の実施（8回）

- ・ 5月11日 屋久島町立岳南中学校（交通事故被害者遺族）
- ・ 5月23日 県立隼人工業高等学校（犯罪被害者家族）
- ・ 6月6日 神村学園中等部（交通事故被害者遺族）
- ・ 6月29日 鹿児島高等学校（交通事故被害者遺族）
- ・ 7月9日 霧島市立霧島中学校（交通事故被害者遺族）
- ・ 7月19日 県立鹿児島中央高等学校（交通事故被害者遺族）
- ・ 11月7日 神村学園高等部（交通事故家族）
- ・ 11月12日 湧水町立吉松中学校（犯罪被害者遺族）

### (3) ポスター、チラシ等の作成

- ・ センターニュース 27号 2,300部
- ・ センターニュース 28号 2,300部
- ・ センターリーフレット 2,000部×2回
- ・ センターのぼり旗 10枚
- ・ フラワーリーフレット 5,000部
- ・ フラワーウェットティッシュ 2,000個
- ・ フラワーポケットカード 5,000枚×2回
- ・ フラワーエコバッグ 350個
- ・ フラワーのぼり旗 10枚
- ・ フォーラム告知チラシ 10,000部
- ・ 犯罪被害者支援ポスター 1,000部
- ・ 広報用カレンダー 100部

- ・広報用ボールペン 1,500本

(4) 広報媒体への広告掲載事業

- ・南日本新聞広告掲載「ボランティア支援活動員募集・相談窓口広報等」1回
- ・南日本新聞広告掲載「フォーラム告知・賛助会員募集・相談窓口広報等」1回
- ・南日本新聞広告掲載「賛助会員募集・相談窓口広報等」2回
- ・南日本新聞折込広報「フォーラム告知・賛助会員募集・相談窓口広報等」7販売店
- ・南日本リビング新聞「ボランティア支援活動員募集」4回
- ・南日本新聞フェリア誌「ボランティア支援活動員募集」2回

(5) ホームページ

- ・センターホームページ更新 2回

(6) SNSを活用した広報活動

- ・Twitter (フラワー) 5回
- ・Instagram 7回

(7) その他

- ・6月19日 国際ソロプチミスト鹿児島様より、啓発グッズのご寄付受領
- ・11月中 県男女共同参画センター実施の「パープルリボン週間活動」にフラワーのリーフレットを提供
- ・11月2～3日 県ふるさとふれあい祭りにリーフレット等配布物提供
- ・11月9日 枕崎署へリーフレット等配布物提供
- ・11月10日 南九州署摩崖仏祭りへリーフレット等配布物提供
- ・同上 志布志署へリーフレット等配布物提供
- ・11月16日 薩摩川内署へリーフレット等配布物提供
- ・11月17日 奄美署あまみフェスタへリーフレット等配布物提供
- ・11月23日 大崎・志布志ふれあいフェスタへリーフレット等配布物提供
- ・3月18日 直接的支援体制確立のための訪問活動（奄美大島）

6 相談員の稼働状況

(1) 相談事業（事務局相談員5名，ボランティア支援活動員数30名：計35名）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	123	113	124	125	124	109	113	116	108	102	109	111	1,377

(2) 直接支援事業

（犯罪被害相談員7名，直接支援員（犯罪被害相談員除く）8名：計15名）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	28	25	36	11	11	23	30	21	31	17	103	127	463

事業報告書については、本報告書のとおりであり、附属明細書の作成はありません。